

短大協発第06052号
令和6年9月2日

会員短期大学
理事長・学長 殿
事務局長 殿
経理・総務事務担当者 殿

日本私立短期大学協会
会長 麻生 隆 史
財務委員会
委員長 大谷 岳 母



令和6年度「私立短期大学経理事務等研修会」開催について(通知)

標記の研修会を、別記要領によりオンライン（Zoom）を用いて開催いたします。
学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学経理・総務担当教職員等のご参加を賜りたくご通知申し上げます。

※本研修会は、本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) より、
参加申込書フォームに入力のうえお申し込みください。

参加申込み開始期日	9月 9日 (月) 13時
参加申込み締切り期日	9月20日 (金) 16時

令和6年度「私立短期大学経理事務等研修会」実施要領

主催 一般財団法人私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会

1. 研修会開催の目的

短期大学を設置している学校法人の経理・総務等担当者の業務水準を向上させるため、当面する諸問題の理解と基本的知識の修得を目的として、全体会（講演）及び分科会を通じて研修する。特に分科会では複数のテーマを設け、参加者の担当業務に適応した研修を行う。

2. 研修会概要

- 開催日時 令和6年11月6日（水）10：00～16：30
※当日は9時45分よりアクセスができますので、時間内に接続してください。
操作が心配な場合は、時間に余裕をもって接続をお願いします。
- 開催方法 オンラインによる開催（Zoomを使用）
※参加申込をされた方には後日研修会参加方法等をメールにてお知らせいたします。
- 参加資格 会員私立短期大学の教職員で、経理・総務等の担当者を原則としますが、他部署の方も参加できます。
- 参加経費 1人 3,000円
- 定員 1短大2名（2アカウント）までとさせていただきます。
- 申込方法等 本協会ウェブサイト（<https://tandai.or.jp/>）より、参加申込書フォームに入力のうえお申し込みください。申込時に分科会研修の希望項目等を入力していただきますので参加者本人がお申し込みください。
- 申込期間 令和6年9月9日（月）13時～9月20日（金）16時まで

研修会内容

開会挨拶 日本私立短期大学協会 財務委員会委員長

名古屋短期大学 学長

大谷 岳 氏

講演 「学校法人会計基準の改正の概要」

日本公認会計士協会

非営利法人委員会 学校法人専門委員会 私学法改正対応分科会 分科会長

船木 夏子 氏

分科会

A分科会 学校簿記入門と学校法人会計基準と計算書類の取扱い

この分科会では、学校会計業務の実務経験が比較的少ない方を対象に、「なぜ、計算書類を作成しなければならないのか」、「何に基づいて会計処理するのか」、「どのような目的があるのか」、「なぜ公表しなければならないのか」など、予め理解しておくことが重要な項目について、私立学校法、私立学校振興助成法、学校法人会計基準などの法令の記載内容を確認しながら解説をしていきます。

その後、イメージをつかんでいただくために、学校簿記の全体像や学校法人会計基準の基礎知識、簿記のルールや基本的な仕分けを説明します。「学校法人会計基準」の解説を交え、例題を取り入れながら、日常発生する会計処理の、科目ごとの留意点について学びます。その内容が「資金収支計算書」、「活動区分資金収支計算書」、「事業活動収支計算書」「貸借対照表」にどのように反映され計算書類が作成されるのか、大きな流れを確認し、最後に、これらの計算書類から何が分かるのか、それぞれの計算書の見方を解説します。

【用意するもの】

- ・電卓

B分科会 外部資金の獲得

近年、少子化等の影響により、大学・短期大学を取り巻く経営環境は厳しい状況にあります。特に短期大学においては入学定員未充足となっているケースも多く見られ、安定した経営基盤の強化は喫緊の課題と言えます。

今回B分科会では、経営基盤の強化を目的とし、以下の2点をゴールとした外部資金獲得に向けた基礎研修を実施します。

- ① 学納金と補助金以外の収入にはどのようなものがあるかを知る
- ② 収入の多元化の重要性を理解する

現状では、私立学校の収入構造は、学生生徒等納付金と補助金がそのほとんどを占めており、寄付金や教育活動外の収入は全体のうちわずかでしかありません。令和4年度に実施しました「私学助成及び管理運営に関するアンケート」でも、寄付金の募集を行っていない学校法人は3割以上あり、寄附金以外の外部資金獲得を行っている学校法人は4割弱という結果でした。

本研修では、科学研究費補助金等の競争的資金をはじめ、受託研究費、地方自治体などからの補助金、民間企業などからの共同研究費、財団等団体からの助成金や奨学金、資金運用、法人や個人からの寄付金、受配者指定寄付金制度等について**日本私立学校振興・共済事業団**より講師をお招きし、時間をかけて解説していただきます。

その後は、以下3短期大学からそれぞれ外部資金獲得について具体的な**事例紹介**をいただきます。具体的な事例の紹介を踏まえ、実際の取り組みに繋がる知識とノウハウを修得していただきます。

【事例紹介】 ※五十音順

相模女子大学短期大学部（神奈川県）

園田学園女子大学短期大学部（兵庫県）

東京家政大学短期大学部（東京都）

C分科会 管理職のための財務の見方

この分科会は、財務や経理の経験が少ない方でも、学園を支える管理職として財務の現状を理解し、それを業務の改善や経営改革に結び付けられるようにすることを目的としています。もちろん現在管理職でない方でも将来を見据えて、参加したいという方は大歓迎です。自分が所属する学園の財務の現状は、経理部門だけが知っていればいいことではありません。全ての教職員が財務状況をしっかりと認識したうえで、それぞれの部署で、それぞれの担当者、特に管理職が何ができるかを考え、部署をリードしていく必要があります。昨今、短期大学を取り巻く環境が厳しくなり、定員割れや経常収支がマイナスになる短期大学が多くなっており、経営改善が必須となってきている現状ではその必要性はより高まっているといえます。

以上の目的を達成するため、今回のC分科会では、最初に**日本私立学校振興・共済事業団**から講師をお招きし、経営判断指標等の経営分析のツールを紹介いただくとともに、財務分析結果を経営改善にどのように結び付けていくのか、そのために活用できる経営相談等の仕組みをご紹介します。

次に**事例紹介**として**東京家政大学短期大学部**より、同短大を設置する渡辺学園で教職員全員を対象として実施している財務状況の研修会の事例をご紹介します。同学園ではその研修会等により学園の財務的な現状と課題を共有し、教職員それぞれがそれぞれの部署や立場で何ができるかを考えるきっかけにしています。その内容について解説いたします。

■その他（お願い）

- （１）参加申込後、やむを得ず参加者を変更される場合は、本協会事務局担当宛にメールにてご連絡ください。ただし、締め切り後に変更が生じた場合、分科会の変更には応じかねますので、ご了承ください。また、申し込み後やむを得ずご欠席の場合も、速やかに本協会事務局担当宛へご連絡ください。
- （２）今回の研修会はZoomによるオンラインで行い、参加者からの質疑等の対応を行いますので、Zoomが利用可能でカメラ付きのパソコン等をご準備ください。
- （３）本研修会の内容は、主催者側で録音・録画させていただきます。なお、参加者による講演、分科会の録音や録画、撮影は、禁止とさせていただきます。
- （４）分科会については、運営の都合上、各分科会の定員を90名と制限させていただきます。定員を超えた場合は、分科会の変更をお願いする場合がございますので、予めご了承ください。

3. 個人情報の取り扱い

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩等の防止に努めます。当該研修会に参加申込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営に必要な範囲において利用させていただきます。また、法令等に基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

4. タイムテーブル

11/6(水)	
9:45	接続開始・確認
10:00	開会挨拶・諸連絡
10:15	講演
11:45	90分
12:00	午後の諸連絡
13:00	昼食・休憩
14:00	分科会 各グループ適宜休憩
15:00	210分
16:30	各グループにて閉会

5. 運営委員(指導員)

1. 委員長 大谷 岳 名古屋短期大学 学長
2. 副委員長 川並 孝純 聖徳大学短期大学部 学園事務局長
3. 委員 山口 美香 東北文教大学短期大学部 本部事務局経理課 課長
4. " 森本 圭祐 高崎商科大学短期大学部 法人本部長
5. " 真板 陽介 清和大学短期大学部 副理事長・法人事務局長
6. " 田辺 和秀 東京家政大学短期大学部 財務部長
7. " 齋藤 淳志 相模女子大学短期大学部 大学事務部長
8. " 高久 達也 名古屋文理大学短期大学部 法人事務局長
9. " 中塚真由美 園田学園女子大学短期大学部 事務管理部 部長
10. " 迫田 健治 広島文化学園短期大学 法人事務局経営企画課 課長

(順不同・敬称略)

6. 参加申込み及び参加費納入方法

「参加申込み」は本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) より、参加申込書フォームに入力のうえお申込みください。

「参加費」の納入は銀行振り込みにより、一般財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。

1. 参加申込み方法

- (1) 本研修会の参加申込みは、本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) >事業活動>財務委員会 (<https://tandai.or.jp/category/zaimu/>) の「令和6年度私立短期大学経理事務等研修会開催について(通知)」に掲載されている「参加申込書フォーム」に必要事項を入力し、送信してください。お申し込み後、登録メールアドレス宛に登録内容が自動返信されましたら申込完了です。自動返信がない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※自動返信の「申込受付」メールは、迷惑メールとして認識される可能性もありますので、メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等もご確認ください。

- (2) **先に「参加申込書フォーム」にて申込みの上、参加費納入をお願いします。**参加申込書フォームには、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「金融機関名・支店名」、「参加費振込日」を入力する欄があります。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「事務局への連絡事項」欄に記し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み期間は、令和6年9月9日(月)13時～9月20日(金)16時までです。厳守願います。また、申込みが締切り期日より遅れる場合は、事前に事務局までご連絡ください。

2. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は1人3,000円です。9月末までにお振込みください。

銀行名・支店名：三菱UFJ銀行 神田支店
口座の種類・口座番号：普通 1225036
口座名： <small>いっばんざいだんほうじん</small> 一般財団法人 <small>しがくけんしゅうふくしかい</small> 私学研修福祉会 (短大口)

- (2) 銀行口座にお振込みの際、「依頼人」欄には、短期大学名を明記してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、参加費は一括してお振込みいただきますが、参加申込はそれぞれにより参加申込書フォームに入力してお申し込みください。
- (4) 参加費に係る適格請求書(インボイス)の発行が必要な場合は、下記メールアドレスにご連絡をお願いいたします。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。入金後、主催者側の都合で参加をお断りした場合は、返還いたします。

本研修会に関する問合せ先：日本私立短期大学協会 事業課
担当：瀬沼、早川 E-mail: zaimu@tandai.or.jp
TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950
(問い合わせ時間) 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日除く)